



高知県北川村役場  
広報

# またがわ

12

No. 676

Dec 2022



11月5日(土) 中3 ユズ石けんの宣伝活動(東京)

## Contents

学校通信 ②③

教育委員会 自己点検・評価 ④～⑦

北川村慎太郎とゆずの郷祭り ⑦

議会だより ⑧～⑭

各種お知らせ ⑮

モノの庭からのお知らせ/北川村観光協会 ⑰

国際交流員 ⑱

地域おこし協力隊 ⑲

保健だより ⑳

みどり保育所PHOTO通信/行事予定表 ㉓

## 北川村の人口・世帯数

令和4年10月31日現在 ( )は前月比

人口	1,215人 (-2)
男	581人 (+0)
女	634人 (-2)
世帯数	612戸 (-1)
昨年同期の総人口	1,225人 世帯数605戸



## 小学校

### 1 5年生 宿泊学習

10月6日(木)と7日(金)に5年生が宿泊学習を行いました。6日はジオパークセンターで地質の学習をしたり、室戸青少年自然の家で基地づくりを行いました。基地づくりでは各班で意見を出し合い、協力して取り組みました。また、冒険の森で遊んだりレクリエーションをして、親睦を深めることもできました。7日は焼き板工作に取り組み、素敵な作品が仕上がりました。また、むろと廃校水族館では亀の話を聞いたり、館内を見学することができました。「説明を熱心に聞いてくれました」とお褒めの言葉をいただきました。

#### 児童の感想



- みんなで協力した。自分のことは自分でやったり決まりを守ったりできた。班長としてみんなをまとめることができた。予定とかをよくわかっていないところがあったので、計画や予定などを確認し、行動できるようにしたい。
- 周りを見ながら行動できた。基地づくりでは声をかけてみんなで手伝いながら活動できた。班長なのに疲れている時にだらだらしてしまった。疲れている時こそ頑張れるようにしたい。常に決まりを守れるようにしたい。



### 2 3年生 総合的な学習の時間

10月17日(月)に3年生が総合的な学習の時間で地域学習を行いました。テーマは「北川村のすごい人を見つけよう」でした。今年は北川村観光協会の方を中心に、観光協会の取り組みやそれに関わる地域の方々について学習しています。今回は「きたがわマルシェ」にスポットをあて「マルシェで売る人」にインタビューしたり、観光協会の方と一緒に集荷活動に参加して交流しました。授業では、マルシェに関わる様々な立場の方の想いについて考えることができていました。

#### 児童の感想



- 橋本さんの話を聞いて、観光協会は北川村の大事な役割だと分かりました。
- マルシェにはいろんなつながりがある。なかよしじゃないとできなさそう。



### 3 知原先生の書道教室

北川小学校では毎年、知原先生を講師に迎え、3年生から6年生が書道教室を行っています。県展や村展に向けて作品づくりに熱心に取り組み、難しい課題に何度も挑戦する姿が見られました。ご期待ください。



## 4 バレーボール部

10月23日(日)に高知県シード権大会に北川中学校のバレーボール部4名が田野中学校との合同チームで出場しました。この大会は、各地区大会で優勝したチームが1月に行われる新人戦のシード権順位を競うもので、本校は2年連続で出場しました。

各地区代表とのリーグ戦で、中村2-1北川・田野、窪川2-0北川・田野、土佐女子2-0北川・田野、香長2-0北川・田野の結果となりましたが、強豪校から1セット奪うなど、着実に力をつけている様子がみられました。これからの更なる活躍を期待しています。



## 5 修学旅行

10月26日(水)から28日(金)まで2年生が淡路島、香川、徳島に2泊3日の行程で修学旅行に行ってきました。震災学習に始まり、ものづくり体験や観光、屋外でのアクティビティを行い、心地よい秋晴れの天気にもぐまれ、心に残るよい思い出がたくさんできました。

### ■1日目 淡路島

#### 生徒の感想



○北淡震災記念公園では、活断層や語り部のお話を聞いて、改めて地震に備えることの大切さについて学びました。地震発生時に役立つ防災グッズを工夫しながら手作りしました。安富白土瓦のコースター作りでは、丸と四角い粘土に絵を描き、それを彫りデザインしました。後日送られてくる完成品が楽しみです。



### ■2日目 香川・徳島

#### 生徒の感想



○鳴門観潮船に乗り、うず潮を見るのは初めての経験でした。船に乗るのは怖かったですが、景色がとてきれいで、たくさん写真に収めることができました。洗濯機みたいではなかったですが、うずがしっかり巻かれていますごくかったし、面白かったです。大塚国際美術館では、色々な有名な絵を見ることができました。特にモネとゴッホのひまわりは感動しました。四国水族館では、たくさんの魚を見ることができ、「オオモンハタ」を見つけて写真を撮ったりと楽しく過ごせました。



### ■3日目 徳島

#### 生徒の感想



○フォレストアドベンチャーは、コースが1から4までありました。ジップラインはとて高いところにあり、実際にやってみると、風が気持ちよいと感じました。また、かずら橋もとて高いところにあり、下の景色が見えるので怖かったです。全員が無事渡りることができました。



# 令和 3 年度 北川村教育委員会の自己点検・評価シート

## 【自己点検・評価の考え方】

教育委員会制度は、村長から独立した合議制の教育委員会が決定する教育行政に関する基本的方針のもと、教育長及び事務局が広範かつ専門的な教育行政事務を執行するものです。このため、事前に教育委員会が立てた基本方針にそって具体的な教育行政が執行されているかどうかについて、教育委員会自らが事後にチェックする必要性が高いものと考えられます。このようなことから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地教行法」という。）に基づいて、教育委員会がその権限に属する事務の管理及び執行の状況について、毎年点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表することが義務付けられています。

また、教育行政の基本的な方針の策定等と同様に、教育長に委任せず教育委員会が管理・執行しなければならない事務として位置づけられた法の趣旨に則り、教育行政の透明性をさらに高めることができるよう、自己点検・評価を実施することで、今後の事務事業の執行に反映させていきたいと考えております。

## 【項目別評価】

大項目	中項目	小項目	点検・評価		R2評価
			A: 達成している B: 概ね達成している C: 達成していない 斜線: 該当なし		
1 教育委員会の活動	(1)教育委員会の会議の運営改善	①教育委員会会議の開催	A	年度間に6回、必要に応じ開催し円滑に運営された。	A
		②会議の運営上の工夫	B	委員が出席しやすいよう、基本的に夜間開催とした。	B
	(2)教育委員会と事務局との連携	①教育委員会と事務局との連携	A	教育委員会に、適宜事務局職員の出席を求め、説明を受けるなど意見交換を行い、状況把握・情報の共有を図った。	A
	(3)教育委員会の自己研鑽	①研修会への参加状況	C	高知県教育委員会や安芸郡市町村教育委員会連絡協議会研修会が中止されるなどの制限を受けることが多かったが、高知県市町村教育委員会連合会ではオンライン研修が実施され、自己研鑽を積むとともに教育事情に関する情報収集や教育環境の動向・変化の把握に努めた。また、村教育連絡協議会でも外部講師招聘による研修を取り入れた。	C
	(4)学校及び教育施設に対する支援・条件整備	①学校訪問	B	教育現場の実態把握や学力向上対策、施設の維持管理などをポイントとして、小中学校を訪問した。また、限られた機会の中での公開授業や行事等に参加し状況把握に努めた。	B
		②所管施設の訪問	B	企画展「北川村 あの日あの時」の会期中に中岡慎太郎館を訪問し、運営状況等の把握に努めた。	B

大項目	中項目	点検・評価		
		A: 達成している B: 概ね達成している C: 達成していない 斜線: 該当なし		
2 教育委員会が管理・執行する事務	(1)教育行政の運営に関する一般方針を定めること。	B	村教育振興基本計画のもと、教育諸施策の方針を定めた子育て教育ビジョン等の改訂を行った。	R2評価 B
	(2)教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関(以下「教育機関」という。)の設置及び廃止並びに位置を変更すること。	/	令和3年度はなかった。	/
	(3)教育予算その他議会の議決を経るべき議案について意見を申し出ること。	B	教育委員会において、教育予算・施設整備等について協議した。	B
	(4)教育長並びに教育委員会事務局及び教育機関の職員の任免その他の人事を行うこと。ただし、臨時又は非常勤の職員に係るものを除く。	B	限られた中で、適材の配置に努めた。	B
	(5)県費負担教職員の任免その他の進退について内申をすること。	B	県の異動方針に基づき、教育水準の向上や学校の活性化に向けた人材配置に努めた。	B
	(6)附属機関の委員及びこれに準ずる者を任免及び委嘱又は解職すること。	B	文化財保護審議会委員(任期2年)、スポーツ推進委員(2年)、奨学生選考委員(1年)等の改選・委嘱を行った。	B
	(7)附属機関に対して諮問をすること。	A	特別支援学級等への入級について、教育支援委員会へ諮問をした。	A
	(8)教育委員会規則の制定又は改廃をすること。	/	令和3年度はなかった。	/
	(9)区域外就学に関する事務を処理すること。	A	保護者の申立により関係教育委員会と弾力的運用を行った。(村→村外:中学生2名、小学生1名 村外→村:小学生3名)	A
	(10)村文化財の指定及びその解除並びに保持者又は保持団体の認定及びその解除を行うこと。	/	令和3年度はなかった。	/
	(11)請願、陳情、訴訟、異議申立等を処理すること。	/	令和3年度はなかった。	/
	(12)重要な事業の計画を策定すること。	A	村の子育て・教育のあり方や方向性をまとめた「北川村子育て教育ビジョン」を改訂した。北川村文教施設・子育て教育環境等整備事業基本計画を策定した。	A
	(13)学齢児童生徒の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを変更すること。	/	令和3年度はなかった。	/
	(14)重要な表彰を行う。また、国又は県等の行う重要な表彰について候補者を推薦すること。	A	「土佐の教育実践表彰」の候補者として、教員1名を高知県教育委員会に推薦した。「令和3年度第24回坂本教育賞」の候補校として、北川小学校を公益財団法人高知県文教協会に推薦した。	A
	(15)教科用図書採択に関する事務を処理すること。	A	令和3年度以降中学校で使用する「社会・歴史」の教科用図書において、国の追加承認を受けたものを含め調査し、改めて採択を行った。	A

大項目	中項目	小項目	点検・評価			
			A: 達成している B: 概ね達成している C: 達成していない 斜線: 該当なし			
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	(1) 幼児・学校教育に関すること	①学校施設、物品整備の推進	校舎、教室等施設の改修及び教育環境整備、物品の充実	A	小学校…自動検温消毒機1台、タブレットPC3台 中学校…オージオメーター、自動検温消毒機2台、タブレットPC2台	R2評価 A
		②基礎学力の定着と学力の向上	学力調査の活用、全国学力・学習状況調査等 中学校公営塾の開設	B	個々の経年変化を把握する学力調査等を活用し、課題を共有することで、児童生徒が主体的に考え行動できるように、自己肯定感を高める授業改善に努め学力の定着・向上に取り組んだ。また、教員補助を小学校(3名)・中学校(2名)配置するとともに、ICT機器の活用やDMM英会話のリモート授業などの取り組みを継続した。7月より、公設公営塾「エソラ」を開校、中学生23名中16名の入塾があり活動を開始した。	B
		③教職員の資質指導力の向上	授業研、保小中連携、村連協研修、事業指定	B	小中学校では、国立教育政策研究所の教育課程実践検証協力校事業の指定を受け、児童生徒の探究的な学びを育むとともに、地域に貢献できる人材の育成に取り組んだ。校内研にも外部講師等を招聘し授業研究に努めた。また、中芸教育研究会では「思考力・判断力・表現力の育成にむけた指導方法の研究」を目指した取り組みを行うなど研鑽に努めた。	B
		④特別支援教育の推進	特別支援体制の整備	A	特別な支援を要する児童生徒への対応について、専門・関係機関とも連携し行った。また、公認心理師、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを配置し、子どもの多様な個性・特性の理解と家庭との連携、信頼づくりなどに努めた。また、学校には教員補助(5名)を配置し支援体制の充実に努めた。	A
		⑤開かれた学校づくりの推進	学校評価委員会、公開授業、学校運営協議会	B	児童生徒、保護者及び関係者評価アンケートを実施し学校改善に努めるとともに、北川学等の公開授業や広報誌等を活用し情報発信に努めた。また、令和2年度から保小中学校運営協議会を開催し、村の教育方針や学校の取組等の情報共有を図っている。	B
		⑥保育所の管理・運営	管理・運営及び保育環境の整備	A	地方創生総合戦略として、令和6年度末まで保育料を無料としている。	A
	(2) 社会教育に関すること	①生涯学習と各種関係団体支援	国際交流事業(英会話等)、青少年健全育成、婦人会等各種団体の活動の支援	B	地域における学習と交流の場を広げるために、婦人会等の社会教育団体の活動支援のほか、家庭教育講演会や高知大学出前講座を開設している。放課後や長期休業中には、小学生を対象とした学力ステップアップ教室や放課後子ども教室を設置し、関係機関等とも連携しながら健全育成・子育て支援環境の整備に努めた。	B
		②公民館活動	各地区活動への支援	B	各地区で自主的に取り組まれている地域づくり活動への経済的支援を継続している。	B
		③文化振興と中岡慎太郎の顕彰	芸術文化の伝承と技能向上への支援、森林鉄道の保存、中岡慎太郎館・記念館の管理・運営、迂山展の開催	B	旧魚梁瀬森林鉄道施設では、井ノ谷橋に腐食や変形が見られることから補修工事が行われ、年度内で完了した。恒例の文化祭は、コロナ禍に伴い昨年度に引き続き作品展のみの開催となった。慎太郎館では、「武市半平太ー土佐勤王党盟主の素顔ー」、「北川村 あの日あの時」などの企画展を開催し、慎太郎の顕彰と郷土愛を育む取組を展開するとともに、例年開催している迂山展を開催した。また、中岡記念館の管理業務は、NPO法人中岡慎太郎先生顕彰会を指定管理先として、周辺環境整備を含め管理されている。	B
		④人権教育	指導者研修の推進、職員研修	B	県主催の研修会に参加し識見を高めるとともに、スクールカウンセラー等に具体的な支援ケースを相談するなどして実務研修とした。	B
		⑤社会体育	スポーツ推進委員、村民運動会、子ども会、各種スポーツ大会への参加及び支援、スポーツ教室	B	体育会クレー射撃部が、県民スポーツフェスティバルのトラップ団体の部・準優勝、個人トラップの部・優勝を飾った。子ども会では、卓球部の3年女子児童が全日本卓球選手権大会へ出場、バレーボール部は、県春季大会で準優勝を果たすなど精力的な活動が見られる。	B

## 【総合評価】

子ども達が保小中の15年を見通した保育・教育により、誰一人取り残されず学び、村の将来を担う人材になることができるための魅力的な環境を創るために、学校運営協議会等からの意見をいただきながら、「子育て教育ビジョン」の改訂を重ねている。このビジョンについては、「保小中の一体的な取組」「北川学」「地域ぐるみ教育」「子育て支援」の4つの柱を基軸としており、今後、目指す子どもの姿の具現化を図るとともに、村の総合戦略の柱である「千人の家族が子どもを育むゆず王国北川村」の実現に向け、魅力と特色ある子育て・教育環境を創る取組を推進している。

学力向上の取組では、国立教育政策研究所の教育課程実践検証協力校事業の指定を受け、生活科・総合的な学習の時間における児童生徒の探究的な学びを育むとともに、教科指導においても授業のスタンダードに沿った方向性を共有し、目あてや流れを提示することにより、見通しを持った分かりやすい授業づくりが出来よう、校内研修や公開授業、講師招聘研修により改善を進めている。全国及び県版学力調査に加え、個々の学習状況の経年変化を見取る学力調査も実施しており、継続して全国平均以上の成績を収めているが、目標としている全員が全国平均以上となるためには、継続した一体的な取組が必要である。

社会教育では、教育機関等と連携するなど、ニーズに対応した学びの場を継続して提供していくことが望まれる。構成団体では、自主的な活動が展開されており、メンバー構成等により活動の継続が厳しい状況になってきている団体もあるが、少人数からの新しい活動も展開しており、普及・拡大のための支援を継続する必要がある。



## 北川村慎太郎と ゆずの郷祭り開催!!

10月23日(日)、北川村慎太郎とゆずの郷祭りが北川村保健センターで開催されました。中岡慎太郎と北川村産ゆずのPRを目的に、例年ゆずの収穫時期に開催されているこのイベントですが、新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となりました。

当日会場では、地元グループによるゆずを使ったお寿司やゆず加工品、猪汁などの販売とゆず収穫体験や昔ながらの道具を使ったゆずしぼり体験、ゆずサイダーの早飲み大会などの他に、北川村「モネの庭」マルモットンなど村内施設を巡るスタンプラリーも実施され、大勢の来場者で賑わいました。



# 議 会 だ よ り

発行責任者

議長 岩垣 實男

## 令和4年

### 第3回議会定例会

令和4年9月定例会は、9月7日に開  
会し報告2件、条例制定、固定資産評価審  
査委員の選任、教育委員の任命、一般会計  
及び特別会計補正予算についての議案の  
審議が行われました。

8日には、令和3年度一般会計及び特別  
会計の歳入歳出決算の審議が行われ、2氏  
が3件の一般質問を行い、閉会しました。

### 行政報告(抜粋)



上村 誠 村長

### 新型コロナウイルス感染症対策

感染者の急増により医療提供体制が  
ひっ迫し、自宅療養者が増加状況にある。

県は、8月16日から対応ステージを5段  
階のうち最も厳しい「特別対策(紫)」に引  
き上げ、高齢者や基礎疾患のある方は、不  
要不急の外出を極力控えることなどを要  
請している。

マスク、手指消毒及び換気など基本的な  
感染防止対策を講じるとともに、3回目、  
4回目のワクチン接種にご協力をお願い  
する。

■原油価格・物価高騰対策  
新型コロナウイルス感染症対応地方創  
生臨時交付金(コロナ禍における原油価  
格・物価高騰分)を活用し、日常生活を支  
援するため、村独自の給付事業を考えている。

■地方創生総合戦略  
村の将来を語らう座談会  
・15会場で開催し、延べ89人の参加  
・内容  
第2期北川村まち・ひと・しごと創生  
総合戦略に關し「子育て教育ビジョン  
(保小中の一体的な取り組み)」を軸に

産業分野、健康づくりなどの取組状況  
を説明。  
・意見、質問  
子育て教育ビジョンについて、外国語  
や地域学などの取り組みを評価いた  
だく一方、子どもが減少している状況  
に不安を抱く声なども聞かれた。

北川モデルによるほ場整備が進むな  
か、ゆずの生産量増加等に伴う販路拡  
大に関する質問があった。

座談会での意見や要望のうち、すぐに着  
手できるものは実行に移していく。予算措  
置が必要な案件は、今後の予算編成などを  
通じて、実現に向けて検討していく。

○北部地区地域再生プロジェクト  
プロジェクトの企画立案や運営支援を  
行う集落再生コーディネーター1名を8  
月1日に配置。現在、北部地区の現状把握  
を行いながら、プロジェクトの実現に向け  
たロードマップの作成に取り組んでいる。

■第一次産業の振興  
○産業構築行動プランの策定  
今年度に研修を卒業する農業研修生3  
名とそれぞれの指導農家との3者面談を  
行ったうえで作成した事業計画書の内容  
を精査している。経営モデルについては、  
素案の段階であるが、就農からしばらくは  
厳しい経営状況が続く試算となっており、  
特に国の経営開始資金終了後の数年をど  
う乗り越えるかが大きな課題である。今後  
は、ほ場整備や成木園地確保の状況などを  
踏まえ、今月末を目標に経営モデルと園地  
配分モデルを作成していく。

○ゆずの母樹園設置  
JA高知県安芸地区柚子部北川支部より、  
「柚子部が主体となり管理をしてきた、ゆ  
ずの苗木を生産する母樹の多くが病気に  
なつたため穂木が不足している」「苗木生  
産の事業者が高齢化しており、今後の苗木  
生産の継続性が見通せない」との相談が  
あった。これを受け、JA北川支所営農指  
導員と県安芸農業振興センター普及指導員、  
村産業政策課職員で母樹園管理と苗木生産  
を行っているJA高知市土佐山柚子生産組  
合との町農業公社の視察を行い、産業構  
築の一環として村内での安定的な苗木生産  
に向けて、JA柚子部や関係機関との協議  
を重ね、村として必要な支援を検討してい  
く。

○野友地区のほ場整備  
地権者から同意を得て、7月22日に県安  
芸農業振興センター主催で全地権者への  
説明会が行われた。説明会では、設計に関  
する個別の確認や要望はあったが、反対意  
見はなかったことから、10月着工の予定と  
聞いている。

○第2期北川モデル  
11月に行う国への事業申請書を作成し  
ている。中間管理権の設定に必要な農用地  
利用集積計画の同意に時間を要するため、  
スケジュールは厳しい。安倉地区1.4haに  
おいて、相続権者の整理と各権利者の意思  
確認に時間を要するため、整備計画区域か  
ら一旦外すこととし、第2期北川モデルは  
5地区76haとなる。

○和田日浦地区のほ場整備  
県による整地工事が遅れていることが

ら、村が行う農道及び水路の整備工事を県の整地工事と並行して10月から行うこととし、県工事の進捗を確認・調整しながら、来年3月の完成に向けて進めていく。

### ■生活基盤の整備等

#### ○村道久府付線及び村道内谷線の道路改良事業

6月13日に測量設計の委託契約を締結。村道久府付線は、測量設計を12月中に完了し、工事は簡易水道耐震管設置工事と併せて令和5年度から2か年を予定。村道内谷線は、測量設計を9月末に完了させ、11月に着工、3月完成予定。

#### ○共同社員住宅

7月1日に村内全戸へ工事実施のお知らせを配布し、7月12日に起工式が行われ着工した。9月12日から躯体工事に入り、来年3月の完成見込みと聞いている。

### ○脱炭素先行地域計画

6月29日に株式会社四電技術コンサルタントと委託契約を締結。現在、温室効果ガス排出状況など村の現状を把握する基礎調査を行っている。計画策定にあたり、高知工科大学、高知大学の有識者など9名の委員による北川村カーボンニュートラル検討委員会を設置。9月1日の第1回検討委員会では、具体的な施策の検討と将来的な二酸化炭素削減量の把握などの基礎調査を行うこと。また、地域内で循環させることが必要であるなどの意見をいただいた。

今後は、再生可能エネルギーの導入目標や2050年までのロードマップの作成などの検討を重ね、村としての計画を策定。

来年1月から2月に予定されている脱炭素先行地域100選の選定に応募、来年度以降の事業化を目指す。

### ■防災・地震対策

#### ○個人住宅の耐震化(8月末申請件数)

診断3件 設計4件 改修工事3件

#### ○老朽化住宅の除却(8月末件数)

相談6件、うち完了2件

### ■日本一元気な長寿村づくり

#### ○集団検診

健康づくり婦人会と保健福祉推進員による戸別訪問や健診時間の指定による待ち時間の短縮など、検診を受けやすい環境整備に努め、前年度を26人上回る205人が受診。今後は、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、継続的な戸別訪問を実施するとともに、医療機関に受診勧奨の協力要請をしていく。

### ○高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施

管理栄養士や健康運動指導士によるからだづくり健康教室を開催。加茂農業センターや野川、野友、宗ノ上、小島の集会所で52人が参加。筋力維持のためにタンパク質の摂取を主とした食改善や運動の相談と指導を行った。同時にフレイルチェックを行い、参加者の介護予防に関する分析に活用していく。

### ○配食サービス

先月末現在40名が利用。コロナ禍が長引くなか、社会参加活動の減少や運動機能の低下により一時的な支援の希望が増加し

ているため、医療機関や地域包括支援センター及び社会福祉協議会と連携し、コロナ禍前の自立した食生活を取り戻せるよう支援していく。

また、自ら調理することが困難となり本サービスが必要な方については、引き続き見守りや健康管理などを行い、高齢者等の低栄養リスク改善に努める。

### ■観光の振興

#### ○北川村「モネの庭」マルモッタン

8月末現在 入園者数 63,457人。  
(前年同期 38,304人+66%)  
令和2年度同期 29,839人+113%)

全国的に新型コロナウイルス感染症による行動制限が設けられなかったことから、6月、7月は個人、団体客ともに好調でコロナ禍前の水準まで回復傾向にあったが、8月はよさこい祭りや全国高等学校総合体育大会などにより、観光ツアーの宿泊が困難となった影響から、団体客の予約が減少。今月は、団体客の予約が37件、約700名(前年同月9件、100名)と前年を上回っているものの、感染第7波の影響が危惧される。

#### ○北川村温泉

8月末現在 利用者数 9,143人。  
(昨年同期 8,400人+9%)  
令和2年度同期 6,926人+32%)

コロナ禍において密状態を回避した宿泊予約などの対応を継続。高知県東部観光協議会による5月9日から9月末までの「ひがしこうち誘客促進キャンペーン」の

クーポン付き宿泊プランが好評で、追い風となり回復傾向にあったが、感染第7波となった7月以降には予約キャンセルが相次ぐなど、コロナ禍前の水準に回復することが難しくなっている。

### ■ふるさとときたがわ寄附金

7月末現在で1,351件、10,932千円(前年度同期1,676件、12,326千円▲11.3%)と昨年を下回っているが、近年の寄附金額の動向と比較すると令和2年度と同程度で推移している。

年末に向けて寄附が増加するので、引き続き顕彰会と連携し、魅力ある返礼品の企画に取り組み。

### ■教育関係

#### ○子育て教育ビジョンに基づく保小中の一体的な取り組み

村の将来を語らう座談会や学校運営協議会、保育所・小中学校保護者懇談会などを通じて、取り組み状況や教育の理念などを知っていただくとともに、保護者や村民の皆様から広く意見をいただけるよう努めてきた。

それぞれの会議では、

・ICTを活用した英語学習などの取り組みに驚いた。

・今の教育は、子ども達の郷土愛や村に帰ってきたいという想いを育んでいると感じた。

・特色ある学校づくりと併せて、子どもを増やす取り組みも必要ではないかなど、意見をいただいた。

また、子どもの減少による少人数学級・多年齢学習(複式学級)については、メリツトが多いと感じる方がいる一方、学級編成への不安や学習進度の遅れを心配する声もある。

今後は、座談会や子育て世帯へのアンケートなどでの意見を踏まえ、先駆的な山間地教育モデルとなり得る仕組みを模索し、永續させられる北川村ならではの15年一貫した子育てを目指すため、教育水準書の策定に向けた検討を継続していく。

○中岡慎太郎関係

8月末現在 入館者数 2,257人  
(前年同期1,882人+20%)  
令和2年同期1,099人+105%)

今後の新型コロナウイルス感染状況によつては、厳しい状況も考えられるが、感染対策の徹底や企画展等の充実を図り、来館者の増加に努める。

○中岡慎太郎館の指定管理者制度による運営

移管事業や新規事業の整理・精査について、関係者の方々と協議・検討を重ね、10月1日からの移行に目処が立った。令和6年度に迎える開館30周年を契機に交流・関係人口の拡大を図るため、業務全般を円滑に遂行できるよう、体制の精査や課題整理などの基礎固めを行い、来年度から新たな事業を実施するなど積極的に取り組むこととなった。

■中芸広域連合関係

以下の事業について報告  
①消防救急業務について

- ②介護保険業務について
- ③火葬場業務について

■工事発注等の状況(9月1日時点)

工事関係(工事・委託業務)発注状況

区分	総件数	発注件数	完了件数	発注率	完了率
現年予算	28	9	3	39.3%	3.6%
繰越明許費	11	8	3	89.9%	33.3%
	1	3			

：一般質問：



平岡 章秀 議員

小水力発電計画について

問 小水力発電について、脱炭素先行地域100選に応募するという話があり、この第3回定例会行政報告の中でも説明があった。再度、小水力発電計画における現在までの進捗状況及び、今後の取組計画について問う。

答 村長

宗ノ上地区及び安倉地区(蛇谷と矢筈谷)、電源開発が計画していた平鍋清水バ

イパスの4ヶ所の小水力発電事業について、脱炭素先行地域100選に選定された場合に、活用が可能な地域脱炭素移行・再エネ推進交付金による事業化を検討しており、昨年12月ごろから、環境省や経済産業省・総務省・県選出国会議員等に事業要望を行ってきた。

今年度については、脱炭素先行地域100選にエントリーする計画策定に係る調査等費用に対し4月26日に、公益財団法人日本環境協会の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の交付決定を受けた。その後、指名競争入札を経て6月29日に株式会社四電技術コンサルタントと、基礎調査等委託業務に関する委託契約を締結し、現在温室効果ガス排出状況や再エネ導入ポテンシャル調査など、村の現状を把握する基礎調査を実施している。

また、脱炭素及び地域活性化を図るため、専門的な知見から協議と検討することを目的に高知工科大学や高知大学の有識者などの委員9名による検討会を立ち上げ、9月1日に第1回目を開催した。今後は、脱炭素シナリオや脱炭素化に向けた施策等の検討を行い、令和5年1月から2月ごろの脱炭素先行地域へのエントリーに向けて、年内の計画策定に取り組んでいく。

また、これまで行ってきた調査、あるいは検討してきた資料情報については、随時新しいものを含めて共有している。

問 電源開発本店に村長と常任委員長が

小水力発電を進めていくうえで、協力依頼に行ったと思うが、どのような内容の協

力依頼をしたのか。また電源開発側の感触について問う。

答 村長

脱炭素先行地域100選にエントリーするにあたり、地域企業と協力体制を築き事業化することが重要であり、脱炭素先行地域計画書に電源開発との協力を明記する方向で前向きな回答をいただいたほか、発電している電力のうち契約会社との契約分を上回る余剰電力分について、可能な限り提供する旨の回答があり、地域貢献という部分で支援をいただけることとなっている。

地域企業である電源開発と電力事業者である四国電力と協力していかないと、脱炭素を村が目指すところの民生分100%再エネにもつながっていかないので、協議を重ねたうえで、協力いただけるように進めていく。



和田 和恵 議員

避難所(交流センター)のWi-Fi整備について

問 村内各地域の交流センターと集会所は避難所に指定されている。防災対策の一

つとしてWi-Fiを整備し、インターネットを有効活用できるようにしていくべきだと思う。どのように考えているのか。現状として、村内でWi-Fi使用可能な施設についても併せて問う。

答 村長

村が管理する施設のWi-Fi整備は、フリーあるいはパスワード等が必要になる場合もあるが、総合保健福祉センターを除き、主立った公共施設で対応できている。また、集会所等では、北部集会所のみ地域活性化の取り組みがあり整備されている。

発災時には、避難者の安全や人数、被害の状況などについて、避難所と村とが相互に情報の伝達や収集を行える環境が必要と考えている。このため災害時に通信ができる可能性が非常に高い衛星携帯電話を順次整備しており、各避難所と連絡がとれる体制が整っている。

一方固定電話や携帯電話は、当然発災時の通信手段の一つであるが、断線や停電等の状況により、大規模な災害時には一時的または中期的に不通となる可能性があり、または中期的に不通となる可能性があり、光ケーブルを活用するWi-Fi整備も同様と考えている。また整備後の維持経費等活用場面を想定した場合、防災対策のみでのWi-Fi整備は考えづらい現状である。

問 防災対策のみでの整備は考えていないようだが、地域での活動やほかの行政サービスでの活用を含めたWi-Fi整備については考えていないのか。コロナ禍により、オンラインやリモートなどインターネット

ト経由で行うことが大変注目されるようになり、当村のような中山間地域においてはデジタル技術の活用という新たな視点も重要なことと思うがどう考えているのか。

答 村長

防災以外では、北部地区での取り組みや行政サービスにおいて、インターネット環境を整えば地域活性化や行政サービスの利便性の向上、効率化につながるなど活用場面が増えてほしいと願っている。

実際に北部集会所において地域活性化の面でWi-Fiが活用されるのか。また、今後リモートを使った行政サービスについて、どのようなことなら対応可能なのか実証していく必要がある。それらを踏まえて、今ある拠点で対応が可能なか精査し、実証して、そのうえで整備につながると思う。

買い物弱者について

問 令和3年12月定例会の一般質問後の検討経過を問う。また、関連事項としてマルナカの移動販売について今の現状を問う。

答 村長

昨年12月定例会で答弁したAコープ閉店後の影響について、社会福祉協議会の「心配事相談」において36名の独居及び高齢者世帯の方から状況を聞き取り、閉店して困ること(複数回答あり)

「近隣の店舗までの移動手段がない。不

便だ。」(19名)

「日々の食材及び惣菜の購入などに困る。」(10名)

「急な日用品の購入に困る。」(9名)

・要望・希望

「現在の場所で品ぞろえの豊富な店があると助かる。」

「免許返納やバスに乗れなくなると近くに店がないのは困る。」

「日々の食事の支援を充実させてほしい。」などの声がある。村及び社会福祉協議会で、既存の買物支援や配食サービスについて、改めて対応するとともに、必要な支援が漏れることがないよう積極的に申請を受け付けている。

こうした対応のなか、マルナカが中芸地区で移動販売を実施する計画があるとの連絡が中芸広域連合からあり、問い合わせたところ事業内容の説明をいただけるとのこと。7月21日に担当課長と保健師で対応を行っている。マルナカとしては、中芸地区で移動販売をすることは決定事項であること、販売場所は未確定であること、村からの要望があれば検討の余地があることから、村と社会福祉協議会が連携して、集いの場等で高齢者の意見を聞き、ルートと販売場所を集約し、9月12日に打合わせを行う予定だと報告を受けた。マルナカによる移動販売の計画は、あくまでも民間事業者による主体的な事業であるため、どこまで村が関わらせていただけるかは分かりかねるが、買い物支援が喫緊の課題である本村にとっては、ぜひ実現していただきたい事業でもあるため、村としても積極的に

に協力していきたい。

なお、このことはマルナカにおいて事業実施に向けて検討中であること、民間事業者主体の事業であるので、現時点でこれ以上のことを周知できる段階ではない。事業内容が確定したら、民間事業者から周知のチラシ等が配布されるとも聞いています。村としても広報等により周知していきたいと考えている。

## ・議案審議・

◇報告◇

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び同法第22条第1項の規定により健全化判断比率及び資金不足比率について報告するもの。

北川村教育委員会の自己点検・評価について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育委員会の自己点検・評価について報告するもの。

◇契約◇

島橋橋梁補修工事請負契約の締結について

5社による指名競争入札の結果、工事請負契約の締結について、地方自治法第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議決を求めるもの。

契約の相手 有限会社 浜渦工務店  
請負金額 94,050,000円

全員賛成（原案可決）

◇人事◇

北川村教育委員会委員の任命について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により同意を求めるもの。

濱渦 努 氏

全員賛成（原案同意）

北川村固定資産評価審査委員の選任について

地方税法第423条第3項の規定により同意を求めるもの。

上村 尚幸 氏

全員賛成（原案同意）

◇条例◇

北川村議会議員及び北川村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について

公職選挙法の改正に伴い北川村議会議員及び北川村長の選挙における選挙運動用自動車の使用等について、公費で負担する限度額等を定めるもの。

全員賛成（原案可決）

公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について

中岡慎太郎館の指定管理先である特定非営利法人中岡慎太郎先生顕彰会へ職員を派遣できるよう改正するもの。

全員賛成（原案可決）

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

非常勤職員の育児休業の取得要件の緩和のため改正を行うもの。

全員賛成（原案可決）

北川村飲料水供給施設給水条例の一部を改正する条例について

柏木飲料水供給施設を地区管理から村管理とすることに伴う改正を行うもの。

全員賛成（原案可決）

◇予算◇

令和4年度北川村一般会計補正予算(第2号)について

新型コロナウイルス物価高騰対応給付金及び中岡慎太郎館指定管理に要する経費を補正するもの。

全員賛成（原案可決）

令和4年度北川村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

昨年度の一般会計からの繰入金において歳入の調整が必要となり、一般会計への返還に要する経費を補正するもの。

全員賛成（原案可決）

令和4年度北川村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について

保健事業及び介護予防の一体的な事業に要する経費を補正するもの。

全員賛成（原案可決）

◇決算◇

令和3年度歳入歳出決算について、所管課より当該事業年度における主要な施策の成果の概要を踏まえ各事業の説明を受け審査を行った結果、全員賛成で「認定」と決定した。

令和3年度北川村一般会計歳入歳出決算の認定について

令和3年度北川村代替輸送特別会計歳入歳出決算の認定について

令和3年度北川村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

令和3年度北川村簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について

令和3年度北川村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

令和4年度 補正予算

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	56,008千円	2,785,130千円
国民健康保険特別会計	772千円	214,381千円
後期高齢者医療特別会計	1,738千円	40,627千円

令和3年度 各会計決算の状況

会計名	歳入	歳出
一般会計	2,511,275千円	2,310,528千円
代替輸送特別会計	33,008千円	33,002千円
国民健康保険特別会計	198,028千円	198,027千円
簡易水道特別会計	149,083千円	149,000千円
後期高齢者医療特別会計	31,582千円	30,340千円

◇指定管理

中岡慎太郎館の指定管理者の指定に  
C5N

地方自治法第244条の2第6項の規定により、中岡慎太郎館の指定管理者を指定するもの。

指定管理者 特定非営利法人

中岡慎太郎先生顕彰会

指定期間 令和4年10月1日から

令和7年3月31日まで

全員賛成(原案可決)

◇その他

高知県広域食肉センター事務組合規約の一部を変更する規約について

高知県広域食肉センター事務組合の解散に係る規約の変更について、地方自治法第290条の規定により議決を求めるもの。

全員賛成(原案可決)



・活動報告

■総務産業建設常任委員会

◎令和4年度執行状況

◇日時 令和4年10月31日(月)

◇内容

①令和4年度一般会計・特別会計予算執行状況について

②令和4年度への繰越事業執行状況について

各課より、予算執行状況及び各事業の進捗状況について説明を受け質疑を行いました。

・研修

■トップセミナー

◇日時 令和4年10月20日(木)

◇場所 高知県立県民文化ホール

◇目的

活力ある地域社会の構築を目指し、自治体経営に係る経営戦略、社会経済情勢、地方行政制度等についての理解を深める。

◇内容

・講演 「東日本大震災から未来へ」

宮崎県南三陸町

町長 佐藤 仁

・政策研究共同研修報告



【活動報告】 総務産業建設常任委員会

議会を  
傍聴して  
みませんか



議会では、年4回(3月・6月・9月・12月)の定例会と臨時会が開かれています。

みなさんが明るく住みよい暮らしができるように、みなさんから出された意見を聞き、質疑等を通じて、村の予算や契約、条例などの最終的な決定をしています。村の仕事は議会と村長がお互いに意見を出し合い、協力して進めています。

本会議の開始時間は午前10時です。会議の様子を直接見たり、聞くことが出来ます。

傍聴される場合は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため入口で手指消毒し、マスクを着用してください。令和4年の定例会の傍聴者は延べ6名でした。

次回、第4回定例会は12月です。ぜひ、傍聴に足をお運びください。

# 令和4年6月議会以降 岩垣實男議長会務報告

6月16日(木)	第2回定例会(北川村庁舎) 北川村社会福祉協議会定時評議員会(北川村)	7月8日(金)	総務産業建設常任委員会(北川村庁舎)	7月27日(水)	整備の充実を求める四国東南部大会(徳島県/阿南市文化会館)
6月17日(金)	第2回定例会(北川村庁舎)	7月11日(月)	総務産業建設常任委員会視察研修(熊本県/球磨村)	8月12日(金)	第48回高知県市町村総合事務組合議会定例会(高知市/高知県自治会館)
6月21日(火)	高知県町村議会議長会正副会長会・理事会(高知市/高知県自治会館)	7月12日(火)	総務産業建設常任委員会視察研修(鹿児島県/鹿屋市やねだん(串良町柳谷集落))	8月17日(水)	村の将来を語らう座談会(北川村)
6月22日(水)	(公財)高知県市町村振興協会第1回評議員会事前説明(高知市/高知県自治会館)	7月16日(土)	「農山漁村アイデアソン」農村インポッシブル(北川村)	8月19日(金)	主要地方道安田東洋・魚梁瀬公園線整備促進期成同盟会監査(北川村庁舎)
6月27日(月)	中芸広域連合議会6月定例会(安田町/中芸広域連合)	7月21日(木)	第1回安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合議会臨時会(奈半利町/特別養護老人ホーム愛光園)	8月22日(月)	村の将来を語らう座談会(北川村)
7月4日(月)	2022年納涼祭 第1回実行委員会(北川村庁舎)	7月22日(金)	奈半利川水利対策協議会総会(ダム公害対策特別委員会)(奈半利町/奈半利町民会館)	8月24日(水)	村営住宅選考委員会(北川村庁舎)
7月6日(水)	四国直轄(吉野川・重信川・奈半利川)砂防事業促進期成同盟会要望活動(東京都)	7月25日(月)	第2回ごめん・なはり線活性化協議会総会	8月25日(木)	全員協議会(北川村庁舎)
		7月26日(火)	第2回安芸広域市町村圏事務組合議会定例会(安芸市/安芸広域メルトセンター)	8月30日(火)	議会運営委員会(北川村庁舎)
			8の字ネットワーク整備促進四国東南部連盟総会・道路	9月2日(金)	中芸広域連合全員協議会(安田町/中芸広域連合)

## 短歌教室



山崎 昌子

窓口にバツタがひっ付き登ってる  
日がかたむいてどこかに去った

浜渦 静子

事故にあいしわが家の猫を治療する  
獣医はこのことこのこと言へり

浜渦 美恵子

海の青空の青にもあきてきて  
丘のコスモス寝そべって咲く

中村 武志

旅立ちてこの世を憂う志士達も  
我がふるさとに想い巡らす

内藤 明信

何気なく過ぎて行く日々亡き人の  
時の流れにたゆたふ思い

田中 照喜

大きくなった仔猫たち食欲があり  
高騰のエサ代サイフにひびく

# 令和4年度 自衛官等採用案内

## 自 衛 官 候 補 生

- 任期制隊員の一般的なコースで、令和3年度は高知県から40名が入隊されました。
- 任期終了後は…①退職して民間企業へ就職(再就職に向けた資格取得などのサポートが充実)  
②退職して国内の大学へ進学(進学支援として一定額を給付(一定の条件あり))
- 任期を継続……選抜試験に合格すれば、昇任して「曹」に進むことも可能です。
- 合格後の入隊…令和5年3月末～4月上旬予定

資 格	受付期間・試験日
採用予定月の1日現在において、 18歳以上33歳未満の者  32歳の人は、採用予定月の末日現在に33歳に達していないことが条件です。	受付:年間を通じて実施しています。 第5回採用試験:Web試験 12月3日(土)～5日(月) 口述試験(面接)、身体検査 12月10日(土) 第6回採用試験:Web試験 1月21日(土)～23日(月) 口述試験(面接)、身体検査 1月28日(土)

## 陸上自衛隊 高等工科学校生徒(一般試験)

普通科高校と同等の一般教育や自衛隊の各種技術の専門教育、陸上自衛官として必要な防衛基礎学を主な教育として受け、将来陸上自衛官として活躍できる基礎をつくります。

3学年修了時には、提携している神奈川県立修悠館高等学校(通信制)の卒業資格を取得することができます。卒業後は各部隊へ配属となりますが、防衛大学校や航空学生等の受験が可能です。

資 格	受付期間・試験日	備 考
令和5年4月1日現在において、 15歳以上17歳未満の男子  令和5年3月に中学校卒業又は 中等教育学校の前期課程修了 見込みの者を含みます。	受付:10月1日(土)～  令和5年1月6日(金)  第1次試験 令和5年1月14日(土)	身分:特別職国家公務員(生徒) 手当:生徒手当 月額103,700円 (令和4年1月1日現在) :期末手当 年2回(6月、12月) 宿舍:無料 食事:支給(無料) 週休2日制、祝日、年末年始休暇等

※状況により、試験日時の変更又は中止になる場合がございます。

※詳しくは自衛隊高知地方協力本部のホームページをご覧ください。  
自衛隊高知地方協力本部 安芸地域事務所までお問合せください。

自衛隊高知地方協力本部 安芸地域事務所

◇電 話 0887-35-2749

◇E-mail kochi.pco.aki@rct.gsdf.mod.go.jp



▼資料請求



# 155回忌 中岡慎太郎墓前祭

11月17日(木)に北川村柏木の松林寺で、北川村出身の勤王の志士である中岡慎太郎の墓前祭祭礼が執り行われ、来賓や役場関係者が参列しました。祭礼終了後には県内外からのファンの方々にも参拝していただきました。

慎太郎生家では慎太郎茶会を開催し、慎太郎食堂では訪れた方に軍鶏汁が振る舞われました。実食された方からは「出汁が効いていておいしい」との感想をいただきました。

参加者とともに中岡慎太郎を偲ぶ日となりました。



## 中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

～中芸地域の日本遺産魅力発信便り vol.65～

日本遺産  
第3号認定  
登録番号051



### 地域で起業したい・ビジネスを磨きたい人のための 中芸・地域ビジネス講座を開催します(全3回)

地域資源を活かして新しく起業したい。すでに行っている事業をさらに磨きたい。中芸地域の仲間とつながりたい。そんな方のために、ビジネス化やブランド化について学べる講座(全3回)を開催します。

地域の産品をブランドにするコツ、小さな地域にあった観光のカタチ、町や村と連携して価値を生む仕組みを各分野の専門家から学んでみませんか?参加を希望する方は、下記協議会事務局までお申し込みください。

◎参加費:無料 ◎定員:30名(原則として3回全ての講座にご参加ください。)

◎会場:安田町多目的交流センターなかやま(安田町大字正弘1538番地)

- |            |                           |                                      |
|------------|---------------------------|--------------------------------------|
| <b>第1回</b> | 令和4年12月24日(土) 14:00～16:00 | 講師 山本翔太郎<br>(株)四銀地域経済研究所 主任研究員       |
| <b>第2回</b> | 令和5年 1月21日(土) 14:00～16:00 | 講師 小山 龍介<br>(一社)ビジネスモデルイノベーション協会代表理事 |
| <b>第3回</b> | 令和5年 1月28日(土) 14:00～16:00 | 講師 御子柴北斗<br>(株)まちづくり小浜 社長            |

### 中芸アドベンチャートラベル・モニターツアー開催



11月7日(月)から10日(木)に、地域独自の観光資源を活用した旅行商品の開発の一環として、モニターツアーを開催しました。

E-バイク(電動自転車)を使い、かつて林業で繁栄した中芸地域の森林鉄道の軌跡をたどりながらトンネルや橋梁などの遺構をガイド。また、ゆず工場を見学したり、文化庁「100年フード宣言」に認定された『ゆず料理』を味わったりと日本一の生産量を誇るゆずにも触れていただきました。

今後もツアーを通じて観光客を呼び込み、地域活性化につなげていきたいと考えています。興味のある方はぜひ事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ:中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局(安田町役場日本遺産推進室内)

☎30-1865 FAX:30-1866

メール:yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp

HP:http://yuzuroad.jp/「ゆずとりんてつ」で検索



# モネの庭のお知らせ

・冬期メンテナンス休園・

12月1日～2月末日

ただし、12月3日(土)・4日(日)・10日(土)・11日(日)は開園

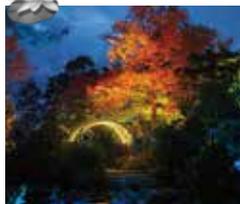
※同日はモネのナイトキャンパスも開催します。

モネの庭は、12月1日より冬期メンテナンス休園期間に入りました。冬の土壌改良の作業も一部スタートしていますが、第2週までの土・日曜日は開園します。冬鳥たちの声をBGMに紅葉に彩られた水の庭や晩秋の花が咲き誇る花の庭、夜には幻想的にライトアップされた風景もどうぞお楽しみください。



ポルディゲラの庭から見える夕日がとても綺麗です。

モネのナイトキャンパスFinalシーズン開催中



モネのナイトキャンパス

- ◇開催期間  
12月11日(日)まで  
期間中の土・日・祝日 開催
- ◇開催時間  
17:00～20:30(最終入園20:00)
- ◇入場料  
一般1,500円・小中学生500円

村民の皆さまは無料

Finalシーズンのテーマは「シャンパンゴールドと紅葉の情景」。池周りの美しい紅葉が幻想的にライトアップされます。ポルディゲラの庭にあるリヴィエラの小屋ではクリスマスツリーも登場♪大好評の謎解きラリーや星空を楽しむブラックナイトもお楽しみください。夜間は冷え込みますので暖かくしてお越しください。詳しくはHPをご覧ください。



♪12月上旬が見ごろの花♪

紅葉、サザンカ、サルビア・インボルクラータ  
クフェア・マイクロペタラ、レモンマリーゴールド  
皇帝ひまわり、タイキンギクなど



【お問い合わせ・ご予約】

北川村「モネの庭」マルモットン  
〒781-6441

高知県安芸郡北川村野甲1100番地

☎0887-32-1233 ☎0887-32-1243

<https://www.kjmonet.jp/> ★休園日：12月～2月末日

★SNSで日々の庭情報発信中。ぜひご覧ください♪



## 北川村観光協会 NEWS ニュース

NEWS

### 1 高知県観光説明会に参加してきました

10月11日(火)に東京で行われた高知県観光説明会に参加してきました。

令和5年春から牧野富太郎博士をモデルにした連続テレビ小説「らんまん」が放送されることから、高知県内の観光関係者が旅行会社に各地域の観光PRを行いました。旅行会社の方は村内の観光や宿泊施設だけでなく、特産品のゆずやゆずの収穫体験、色鮮やかな田舎寿司などの郷土料理に興味を持たれていました。

観光説明会への参加をとおして団体旅行向けと個人旅行向けのニーズの違いなど勉強になることが多く、北川村を訪れてもらうためのきっかけになるものを様々な角度から見つけていくことの大切さを学びました。



NEWS

### 2 「RKCラジオキャラバン in 北川村」が放送されました。

10月19日(水)にモネの庭に特設スタジオを設けて「RKCラジオキャラバンin北川村」が午前8時20分から6時間以上にわたって生放送されました。当日はモネの庭からだけでなく、村内のゆずの園地や観光施設などからも中継が行われ、ゆず農家や村内の観光関係者、北川中学校2年生の皆さんなどに出演いただき、村のPRを行いました。パーソナリティーの渡辺さおりさん、藤井慎子アナウンサーには北川村の観光に関する情報だけでなく、田舎寿司やかんぱ餅を試食して食に関する情報も発信していただきました。

生放送当日に特設スタジオに足を運んでくれるリスナーの方たちを見て、ラジオの影響力を改めて感じました。



北川村観光協会 TEL & FAX 30-1972 / 080-8638-6211 (スタッフ直通：橋本、山脇)



# トーマス・デービス

Thomas James Davies

Hello everyone!

寒冷の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。県内の様々な場所で、寒いなかでも街を彩るイルミネーションに心がワクワクしますね。今回は、イギリスのクリスマスの過ごし方についてお話しさせていただきます。



【大人になってもプレゼントを交換する】

イギリスでは多くの方が大人同士でもプレゼントを交換します。一般的には家族がメインですが、友人にプレゼントをあげる人も多いです。2021年のアンケートによると、イギリスの大人たちのクリスマスプレゼントの平均予算は94,000円です！私は、いつも犬にもプレゼントをあげます。また、クリスマスの時期にはボランティア活動をしたり、チャリティーに寄付したりする人も多いです。つまり、クリスマスは周りの人(と動物!)に対して、様々な物を与える季節です。

Christmas is a time for giving!

【クリスマスの食事は二つある】

イギリスの一番伝統的なクリスマスディナーは、一皿に七面鳥やローストチキン、ローストポテト、ニンジン、芽キャベツ、紫キャベツとリンゴの煮込み、ベーコンで巻いたソーセージなどを山盛りになります。しかし、クリスマスディナーは晩ご飯ではなくて、昼ごはんとして12時から15時に食べます。夜に2回目の食事をするのが一般的です。夜は、チーズやハム、パイなどのビュッフェがあります。つまり、クリスマスは家族や友達と一緒に少し贅沢な食事を楽しむ季節でもあります。

Christmas is a time for eating!



# ロバート・ゴメス

Robert Gomez



Hello again!

12月になり寒い日が多くなって来ました。私は最近、パズルを解いています。好きなパズルゲームはたくさんありますが、今回は日本の数独とお絵かきロジックというパズルゲームについて話したいと思います。



アメリカでも、数独はとても人気があり、スマートフォンで数独パズルを解く人が多いです。毎日の新聞にも数独パズルが登場します。西洋でも、数独のコミュニティがだんだん大きくなっています。例えば「Cracking the Cryptic」という登録者数が50.8万人のYouTubeチャンネルがあります。チャンネルには色々なパズルの動画があり、数独パズルの動画がメインです。難しいパズルを解くことが好きなアメリカ人は多いです。だから数独について話すYouTubeチャンネルが盛んなのです。



私が好きなもう一つのパズルゲームは、お絵かきロジックです。ピクロスやノグラムとも呼ばれています。お絵かきロジックは、ペンシルパズルです。格子形のマスの縦と横にある数字を参考にしながら、マスを塗りつぶすパズルです。完成すると絵が浮かび上がります。同じパズルのピクロスというゲームソフトもあります。大抵、毎年新しいゲームソフトが発売されます。私は、いつもそのゲームを買って早く完成させます。最後に浮かびあがる面白い絵は、努力のご褒美といえるでしょう。

アメリカには様々な人気のパズルゲームがあります。そして、パズルゲームのコミュニティはまだまだ広がりをみせています。この記事を通じて、アメリカのパズル文化を伝えたかったです。パズルは、いつでも楽しく遊べます。

# 地域おこし協力隊日記

## ① 地域交流の魅力発信!!



地域おこし協力隊の長友美智子です。

北川村で暮らしていると、誰かの庭先や道端、川辺や山の斜面などに四季折々に咲く花が、心にちょっとした彩りと安らぎを与えてくれます。普段は車で移動している道を歩くと、それまで気づけなかった小さな花に目が留まり、心奪われることもしばしば。

先日、地域の方と見に行ったダイモンジソウも、山中にある車道脇の斜面で可憐に咲いていました。私はこの花を昨年に初めて知ったのですが、「大」という字に花の形が似ていて、一輪ごとに花弁の長さが違うのが特徴的です。去年は人の手で大切に育てられているダイモンジソウを見て、それは愛らしかったのを覚えています。今年は自生している姿を見ることができ、小さくともたくましい野性味に触れました。自然のリンドウやヤマアジサイも初めてだったので感動しました。まだ出会っていない北川村の山野草を探しに、また散策をしたいと思います。

## ② 小さな集落の活性化

北部地区の集落再生コーディネーター吉永みことです。

北部地区では、複数の集落が集まり『憩いの里(いこいのさと)』として活動をしています。北部集会所周辺の敷地が活動拠点であり、地区の憩いの場として有効活用するため、この敷地を現在整えています。

その第一弾として、使われなくなっていた小屋を来年1月にDIY体験イベントを開催して蘇らせようという計画が進んでいます。そしてイベントまでのこの冬は、薪ストーブを炊いてお茶が飲めるなど、ゆず収穫作業の休憩に少し温まれる場所として開放しています。実は私自身は今まで焚き火をしたことがなかったのですが、先日ここで初めて体験することができました!

ゆず収穫作業の休憩に訪れる皆さんと摘みたてのお茶の葉を使ったお茶を飲んだり、焼き芋を焼いて火を囲みながらお話しできるのを楽しみにしています。

村内でもなかなか足を運ぶことがない地区かもしれませんが、村バスが集会所前を通っております。少しずつですが賑わいが出てくると思いますので、北部にお越しの際は、是非集会所にお立ち寄りください。



## ③ 北川村の人たちの思い出を帯に!本集めプロジェクト



エソラ生が村の人たちから古本をご提供いただき、きたがわマルシェで販売しました。子どもたちが「きたがわマルシェは、人との交流を大事にしているマルシェ。本を売ることによって人との交流を生みたい」ということで、古本をいただいた人に本の思い出やおすすすめポイントについてインタビューを行い、その内容を帯にして本を販売しました。マルシェ当日は「〇〇さん、こんな本読んじゅうがや!面白い!」と住民の方から反響がありました。その人の顔を思い浮かべることのできる特別な古本を販売することができました。



## ～新成人の皆さんへ～ 20歳になったら国民年金

1000年・金・だ・より

国民年金は、年をとったときや病気や事故で障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに働いている世代みんなで支えようという考えでつくられた仕組みです。20歳になると日本年金機構から国民年金加入のお知らせが届きます。

### ■国民年金のポイント

#### ○将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの方が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため安定しており、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

#### ○老後のためだけのものではありません!

年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また、遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族(「子のある配偶者」や「子」)が受け取れます。

**保険料を未納のまま放置すると、年金を受け取ることができない場合があります。**

保険料には学生納付特例制度や納付猶予制度の他に免除制度があります。詳しく知りたい方は年金事務所や役場住民課までお問い合わせください。

### 南国年金事務所のご案内

**受付時間** ○月曜日～金曜日 8:30～17:15

○週明けの開所日 8:30～19:00 ○第2土曜日(12月10日) 9:30～16:00

**休業日** 土日祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

**ご連絡・予約先** ☎088-864-1111(ナビダイヤル)※長時間お待たせすることがないよう、予約をおすすめします。

#### ○出張年金相談日程

12月 1日(木) 10:00～12:00 / 13:00～15:00 安芸市総合社会福祉センター(南国年金事務所へ申し込み)

12月15日(木) 11:00～12:00 / 13:00～15:00 室戸市役所(室戸市役所または南国年金事務所へ申し込み)

## 下肢静脈瘤：下肢の浮腫(むくみ)との関連も含めて

田野病院の循環器内科の三宅です。

静脈瘤という病気があります。静脈が瘤化(瘤=コブのことです)してしまう病態で、足の静脈が拡張して盛り上がり、コブ状に浮き出て見えるような状態になってしまうものです。

初期段階では静脈の変化が目立つのみですが、病態が進行すると静脈炎や皮膚炎を伴ってくるため、痛みや皮膚の硬化、色素沈着を認めるようになってきます。また、浮腫の原因である場合もあります。

静脈瘤の原因は、静脈に備わっている逆流防止弁に不全が出現することにより、立っている時や椅子に座っている時に、足先に向かって血液が下がる(逆流する)ため、静脈に血液がうっ滞し、静脈が拡張していきます。その結果、静脈が瘤化していくわけです。

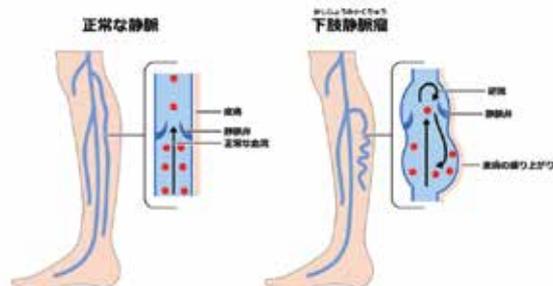
静脈瘤の初期症状には、脚がだるい・重い・痛い・かゆい・冷える・ほてる・こむらがえりが起こりやすくなる、などがあります。むくんでジンジンするという症状がみられることもありますが、しびれは静脈瘤の症状としてはありません。軽いむくみを伴うことがあり、これは静脈が逆流して下肢にうっ滞することがその原因です。しかし、比較的軽度であることがほとんどです。

病態が進んで皮膚の症状が出だすと、赤い発疹・紅斑のようなものを認めますが、進行すると皮膚に色がつく(色素沈着; 黒っぽくなります)・皮膚がただれるなどを伴ってきます。

治療としてはカテーテル(細い管)を挿入してその先端に装着されたレーザーやラジオ波にて逆流を起こした弁の部位の静脈を閉塞させてしまう(焼いてつぶしてしまうようなイメージです)ことにより、根本的に治療ができます。これは局所麻酔で可能であり、早ければ30分ほどで終了します。

むくみとの関連に特化してお話しますと、軽いむくみの原因が静脈瘤である場合があります。また、中等度～高度のむくみには複合した原因があることがあり、その1つとして静脈瘤が関与していることがあります。静脈瘤自体で強いむくみをきたすことはあまりないのですが、静脈瘤を治すことでむくみが軽度になる(全ての原因が静脈瘤ではないので、すっかり治るというわけではありませんが)ことはあります。静脈瘤もあってむくみもある方は、治療を受けることをお勧めします。

また、皮膚の症状も伴っている場合は静脈瘤自体が目立たなくても、深いところで静脈瘤があって見えていないだけということもあり、静脈瘤が関与している可能性があります。この場合、静脈瘤は治療すべき状態ですので、下肢の皮膚症状を伴うむくみがある方もご相談いただけたらと思います。田野病院にはレーザーやラジオ波の設備がないので最新の治療はできませんが、診断をして静脈瘤の関与があるのかないのかを突き止めることはできます。そして、関与があるとわかった場合は処置をしてくれる病院に紹介させていただきます。



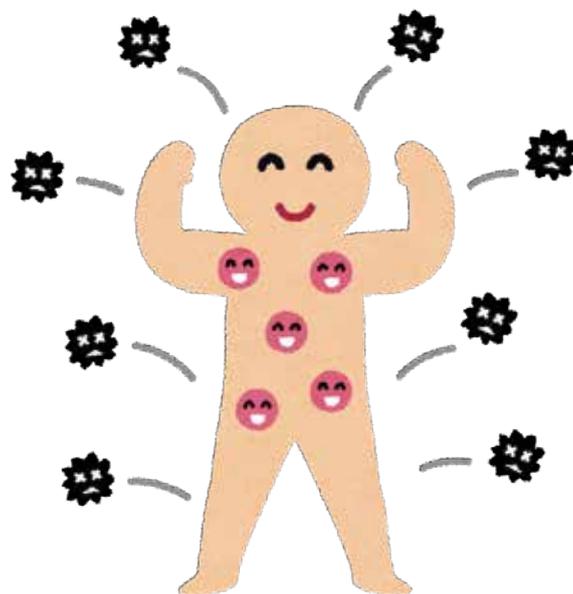
田野病院 循環器内科 心臓血管外科 三宅 陽一郎

# 保健だより



## ■免疫力とは

新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスによる感染症から身を守るには、免疫力を高めることが大切だと言われています。免疫とは、病原体などの異物から体を守るために備わった仕組みのことです。ウイルスや病原菌などの異物が体内に侵入すると体の免疫システムが働き、侵入してきた異物から体を守ってくれます。



## ■免疫力に重要な腸

近年、免疫力を高めるために腸が重要な働きをしていることが明らかになっています。腸の壁の内側には、免疫を司る免疫細胞が集中しており、体全体の免疫細胞の約7割を占めているのです。そのため、免疫力を高めるためには、腸の状態を良くすることが重要なポイントになります。

## ■免疫力を高める食事



免疫力を高めるためには、腸の環境を改善し、働きを活発にすることが大切です。そのためには、栄養バランスの良い食事を規則正しくとることが大切です。

### きのこ

きのこには、腸の働きを良くする食物繊維やビタミン、ミネラルが豊富に含まれています。中でも食物繊維であるβグルカンという成分は、消化吸収されずそのまま腸の免疫細胞に作用するので、免疫力を高める効果があるとされています。

### 発酵食品

乳酸菌やビフィズス菌などの善玉菌が増えると腸の働きが良くなり、反対に悪玉菌が増えてしまうと腸内の環境が悪くなります。納豆やみそ、しょうゆ、漬物、ヨーグルトなどの発酵食品には、乳酸菌や納豆菌などの善玉菌が多く含まれており、腸内の善玉菌を増やす効果があります。



## ■運動と休息も免疫力には大切

腸の働きをコントロールする自律神経が乱れる原因には、ストレスや疲労があります。規則正しいリズムで生活し、適度に運動をして、十分に休息を取りましょう。また、日常にリラックスタイムを設け、ストレスを解消しましょう。

## ご冥福をお祈りします

氏名	年齢	地区	死亡月日
山下 玉好	96歳	平鍋	9月 4日
岩見 光顯	91歳	木積	10月 7日
井津 衛美子	96歳	野友甲	10月 18日
林田 加須	86歳	平鍋	10月 19日

みどり保育所

PHOTO通信



10月24日(月) お庭の日



11月8日(火) 芋掘り

行事予定表

事業	実施年月日	実施時間	実施場所・引き取り場所
乳児検診	12月7日(水)	(受付)12:45~13:15	奈半利町防災センター
1歳6カ月・3歳児健診	12月21日(水)	(受付)12:45~13:15	奈半利町防災センター
野友介護予防教室	12月1日(木)・12月8日(木)・12月15日(木)・12月22日(木)	9:30~	北川村保健センター
加茂介護予防教室	12月2日(金)・12月9日(金)・12月16日(金)・12月23日(金)	10:00~	北川村農業センター
久府付介護予防教室	12月7日(水)・12月14日(水)・12月21日(水)・12月28日(水)	10:00~	北川村農村婦人の家
柏木・崎山介護予防教室	12月1日(木)・12月8日(木)・12月15日(木)・12月22日(木)	13:30~	柏木交流センター
野川さくら会	12月7日(水)・12月14日(水)・12月21日(水)・12月28日(水)	9:15~	野川交流センター
長山せせらぎ会	12月6日(火)・12月13日(火)・12月20日(火)・12月27日(火)	9:30~	長山交流センター
宗ノ上介護予防教室	12月1日(木)・12月8日(木)・12月15日(木)・12月22日(木)	13:30~	宗ノ上集会所
中部けんこうクラブ	12月2日(金)・12月9日(金)・12月16日(金)・12月23日(金)	9:30~	小島集会所
小川ふれんど	12月13日(火)	10:30~	菅ノ上集会所
島バラ会	12月15日(木)	10:30~	北部集会所
べちゃくちゃ会	12月7日(水)	10:00~	北川村保健センター
親子ふれあい広場	毎週火曜日	9:00~	ゆずの花
ゆずみどり	毎週火曜日	9:00~	ゆずの花